





1 026-221-8080

3 026-221-4505

https://www.equal-zero.com/



Company profile

企業情報

社 名 イコールゼロ株式会社

所 在 地 〒381-0022 長野県長野市大字大豆島4020-3

Tel.026-221-8080 Fax.026-221-4505

資本金 1億円

 役
 員
 代表取締役社長
 林
 宏道

 代表取締役専務
 生貝和徳

代表取締役専務 生貝 和徳 常務取締役 児玉 伸広 取締役 宮澤 憲一 取締役 石川 鉄兵 監査役 富川 伸之

従業員数 95名

事業内容 産業廃棄物 処理・リサイクル・収集運搬

一般廃棄物 収集運搬

認証資格 優良産廃処理業者認定事業所

ISO14001認証取得(収集運搬·中間処理)



Zero stop service

ゼロストップサービス

ゼロストップサービスとは

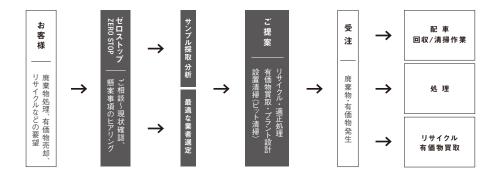
廃液処理だけではない、 イコールゼロのワンストップサービス

廃液はA社、汚泥はB社、リサイクルはC社、有価物はD社... イコールゼロは廃棄物処理の専業者として廃棄物の取扱い に対する廃棄物排出実績報告は一括して行わなければ なりません。廃棄物管理業務は煩雑で時間がかかります。

それぞれに見積もり、発注、事務処理が発生しますが、行政 を一括して請け、有価物買取、リサイクル、適正処理など 最適な廃棄物処理を実行します。

お客様専任の営業担当がサポート役に徹します。

ゼロストップサービス フロー



試験・分析サービス

廃棄物の処理・リサイクルにかかせない分析業務。 お客様からいただいたサンプルを分析、ビーカーテストによるシミュレーションを経て最適な提案へとつなげます。

○環境計量証明事業

工場排水の濃度試験、土壌・スラッジの溶出試験など、お客様の環境管理に必要な分析測定を行います。

登録番号:長野県環境第51号 事業区分: 濃度に係る計量証明の事業

〇主要分析機器

ICP発光分光分析装置 / 原子吸光分光光度計 / 炎光分光光度計 / 紫外可視分光光度計 / ガスクロマトグラフ質量分析計 高速液体クロマトグラフ / イオンクロマトグラフ / ガスクロマトグラフ / 還元気化水銀測定装置



Industrial waste business

産業廃棄物事業

中間処理業(廃液処理)について

イコールゼロが得意とする廃液処理・リサイクルサービス。 製造業、特にその表面処理工程で使用される薬品の イコールゼロのメイン事業となります。産業廃棄物及び、強く意識した処理に徹しています。

特別管理産業廃棄物(強酸・強アルカリ性廃液、有害物 含有廃液)等の安全で迅速な回収及び処理、有用な金属 劣化による廃棄=廃液の回収及び処理・リサイクルが の回収や処理後の残渣物の有効利用など、資源循環を

取り扱い産業廃棄物 / 処理能力

主に製造業の表面処理工程(製造部材の薬品洗浄など)から排出される廃液(廃酸、廃アルカリ)を処理・リサイクル しています。主な業種として、メッキ業、プリント基板製造業、半導体製造業などが挙げられます。

○主な廃液の種類

無電解ニッケル廃液、電解ニッケル廃液、塩酸、硝酸、硝フッ酸、硝酸剥離、硫酸、硫酸銅、無電解銅、リン酸、 エッチング液、フッ化物、フッ酸、混酸、三価クロム廃液、六価クロム廃液、有機性廃酸、脱脂廃液、ブース廃液、 洗浄廃液、インク廃液、レジスト廃液、現像剥離液、ニッケル剥離液、苛性ソーダ、シアン廃液、臭化リチウム、 汚泥スラリー、特定有害物含有廃液(水銀、カドミウム、鉛、ヒ素、セレン)

〇産業廃棄物処分業

」 処理方法	処理できる廃棄物	处理能力
中和·凝集沈殿処理	廃酸・廃アルカリ	160m³/日
脱水処理	汚泥	160m³/日
生物処理	 汚泥・廃酸・廃アルカリ	160m₃/日

○特別管理産業廃棄物処分業

	処理できる廃棄物	処理能力
中和·凝集沈殿処理	廃 酸・廃 アルカリ pH2.0以下、pH12.5以上、Hg, Cd, Pb, As, CN, Seを含む	160m³/日
脱水処理	汚泥 Hg, Cd, Pb, As, CN, Seを含む	160m³/日
酸化·還元処理	汚泥、廃酸、廃アルカリ	六価クロム化合物 40m³/日
嵌化·湿兀処珪	万元、先政、先アルガツ	シアン化合物 6m³/日
蒸発乾固処理	汚泥・廃アルカリ、シアン化合物含む	2m³/日



Industrial waste business

産業廃棄物事業

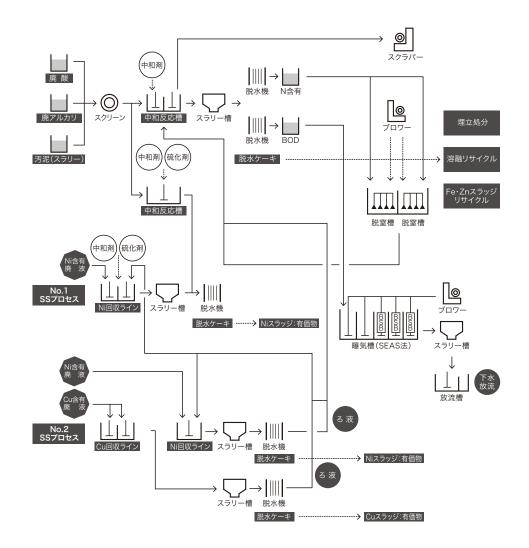
☐ Zero stop service ☐ Industrial

☐Resource recycling business

☐ Company profile

ss General waste business

処理フロー



Industrial waste business

産業廃棄物事業

収集運搬業について

イコールゼロが得意とする安全作業。固形物、液体物、揮発性、有害性など廃棄物の性状を考慮した車両、容器を使用して様々な種類の廃棄物の回収・運搬に対応しています。

イコールゼロの安全管理

○ デジタルタコグラフ

速度・急発進急停車、アイドリングなどを点数化した安全運転管理により交通事故の撲滅を目指しています。

○ アルコールチェッカー

車両運転者に乗車前・乗車後チェックを義務づけ、自社基準をゼロ(検知限界0.05mg/L以下)としています。 (酒気帯び基準は0.15mg/L)

○ISO14001マネジメントシステム

回収作業の標準化および訓練、また廃棄物の特性の勉強会による安全回収を実践しています。

各種特殊車両一覧

耐酸性大型ローリー車	9	台	中型ユニック車	2	台
耐酸性中型ローリー車	3	台	中型アームロール車	1	台
大型ダンパー車	3	台	大型ダンプ車	2	台
大型パワープロベスター車	2	台	小型ダンプ車	1	台
大型平ボディー車	2	台			

収集範囲一覧

関東・中部・関西・北陸・東北地方を中心に17都府県の収集運搬許可を取得しています。

廃棄物回収に係る有資格者

特定化学物質作業主任者 : 18名 (回収作業者) 酸素欠乏・硫化水素作業主任者: 14名 (清掃作業者)

危険物取扱者 等



General waste business

一般廃棄物事業

一般廃棄物事業

イコールゼロが得意とするきめ細やかな回収サービス。飲食店や事務所の廃棄物、引っ越しや部屋の片付けなどさ まざまな生活シーンに欠かせない廃棄物処理についてスピーディーに対応します。

まずは、お電話でお問い合わせください

026-221-8080

イコールゼロの安全管理

○ デジタルタコグラフ

速度・急発進急停車、アイドリングなどを点数化した安全運転管理により交通事故の撲滅を目指しています。

○ アルコールチェッカー

車両運転者に乗車前・乗車後チェックを義務づけ、自社基準をゼロ(検知限界0.05mg/L以下)としています。 (酒気帯び基準は0.15mg/L)

OISO14001マネジメントシステム

回収作業の標準化および訓練、また廃棄物の特性の勉強会による安全回収を実践しています。

取り扱い品目

オフィス、レストランの営業ごみ

残飯類、ビン・カン、可燃物、不燃物、書類・機密文書等の廃棄

事務所、飲食店、家庭の粗大ごみ(引越・新築・改装・片付けごみ)

机、いす、書類キャビネット、ロッカー、パソコン、家具、食器棚、タンス、ベッド、マットレス、ソファー、ストーブ等の廃棄

医療機関の医療ごみ

注射針、点滴用具、ガーゼ・脱脂綿等の医療行為による廃棄物(専用メディカルボックスで保管・運搬の安全性を確保しています)

家電リサイクル対象品

テレビ、冷蔵庫、洗濯機・乾燥機、エアコン ※リサイクル券の購入が必要となります

小型家電リサイクル対象品

テレビ、冷蔵庫、洗濯機・乾燥機、エアコン ※品目が多岐にわたりますのでまずはご相談ください

お客様のサイクルに合わせた回収スタイル

長野市全域にわたり毎日回収業務を行っているため、毎日回収、曜日指定、あるいは溜まってきたら回収など様々なお客様の 要望に応える回収スタイルを提供することができます。回収ボックス、ゴミ袋など回収用サプライ用品もご用意いたします。

各種特殊車両一覧

パッカー車 (2t,3t,4t)1	4 台	ダンプ車 (2t,3t)	4	台
パッカー車 (増トン)	9 台	保冷車(2t)	2	台
アームロール車 (2t,5t)	4 台	平ボディ車 (3t)	2	台
アームロール車 (10t)	2 台			



Resource recycling business

資源循環事業

資源循環事業

イコールゼロが独自に進める金属回収プロセス廃液のリサイクルという難易度の高い取り組みに挑戦、いくつかの プロセスを実現してきました。しかしこの取り組みはまだ入り口。他社にまねの出来ない独自のプロセスを開発し続けます。

SSプロセス

硫化物法による廃液からのニッケル、銅回収

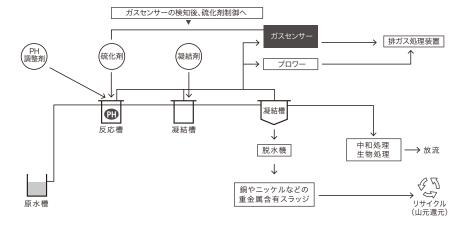
メッキ業などの表面処理工程から排出される無電解ニッケル廃液、硝酸剥離廃液など重金属を含む廃液から、ニッケル、 銅を回収しています。株式会社アクアテック(平塚市)の技術を導入して、高品質なスラッジの製造を実現、今まで、大量に 埋め立てられていた貴重な資源を再び活用できように循環しています。

○技術的特徴

SSプロセスは、重金属含有廃液に硫化剤を添加して、金属硫化物を形成し、その難溶解性を利用した廃水処理方法です。従来 は有害ガスである硫化水素の発生や汚泥のコロイド化のために実用性に乏しかった硫化物法でしたが、ガスセンサーを活用して 反応終点制御を行うことで、これらの欠点を解決しました。

- 酸性側で反応させても、硫化物イオンは余剰の金属イオンが存在すると硫化水素よりも金属硫化物を形成する反応が優先する
- ② 硫化剤を添加する際に、硫化水素ガスセンサーを用いて反応終点管理を行うことで過剰の硫化剤投入を防止できる
- ❸ 悪臭の発生もなく、従来の水酸化物法に比べ。金属含有量(品位)の高いスラッジ形成が可能になる
- 処理水中の金属濃度は1mg/L以下になり、将来の水質基準強化への対応が容易である

SSプロセス処理フロー



EQUAL ZERO

Resource recycling business

資源循環事業

有価物買取

SSプロセスから製造するスラッジの売却ルートを開拓するうちに、様々な形状の廃棄物から金属を回収するノウハウが ある事を学びました。そこで当社で扱う廃棄物の内容成分を分析、有用な金属が含まれる場合には徹底してリサイクル、 有価物の提案を進めています。また、有用な金属を含む廃棄物の中には未だに廃棄されているケースがあると思われる ため、有効利用の検討を急務としています。

○対象となる主な品目

重金属含有汚泥 (ニッケル、鋼、錫など)

メッキ工程後の排水処理で排出される汚泥には有用な金属が含まれるケースが多くあります。

貴金属含有汚泥(金、銀、パラジウムなど)

メッキ工程で使用される貴金属が排水処理工程で汚泥に含有されるケースがあります。

廃棄プリント基盤

プリント基板(電子部品の配線盤)には金、銅、などの希少金属が多く使用されています。

メッキ工程に使用される金属はその治具にも多く付着するため、治具からの金属回収も有効な金属回収手段となります。

その他、金属を使用した製造工程からの金属回収を検討しています。



Company profile | EQUAL ZERO Inc.